

株式会社ワールド 国内小売事業 月次売上概況

会社名
代表者名
問合せ先
(電話番号：企業コミュニケーション室 03-6887-1300)

株式会社ワールド
代表取締役 社長執行役員 鈴木 信輝
(コード番号：3612 東証プライム市場)
取締役 副社長執行役員 中林 恵一

2027年2月期 (2026/3/1～2027/2/28)								上期 1H							下期 2H	通期 Full Term
		3月 Mar.	4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.		9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.		
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上		※1	※4 108.0	※4 110.4	※4 114.9	※4 99.1	106.0		107.7							107.7
店舗売上		※1	109.8	112.8	120.6	100.3	109.2		110.5							110.5
既存店売上		※2	96.1	98.2	104.8	87.5	95.7		96.6							96.6
Eコマース売上		※1	※4 100.2	※4 101.2	※4 93.2	※4 94.7	95.0		96.8							96.8
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数		※1	2,493	2,491	2,487	2,483	2,472		—						—	—
出店			41	6	2	0	2		51						0	51
退店			17	8	6	4	13		48						0	48
M&A			30	0	0	0	0		30						0	30
既存店対象店舗数		※1	1,938	1,955	1,986	1,993	1,982		—						—	—

注) 当資料は、原則として、翌月の第3営業日を目処に開示しており、速報値を含んでおります。このため、確定値が速報値と異なる場合、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。
通期の列においては、当期初から当月までの累計値を記載しております。
※1 売上数値は国内小売売上の上に限定されており、国内の卸売上や催事売上、海外売上などを含んでおりません。また、店舗売上及び店舗数には、直営店とVSPA(バーチャルSPA)を含んでおり、FC(フランチャイズ)や海外店を含んでおりません。
Eコマースの売上には、自社サイト及び他社サイトで計上した売上を集計しております。
※2 既存店の定義は新規出店もしくは新規連結(グループ加入)から丸12ヶ月以上経過した店舗、且つ前年同月と売場が同区画(同面積)で変動がない店舗としており、対象店舗数も毎月変動いたします。
このため、改装等に伴って移設される場合や1日以上休業する場合、既存店から除外しております。なお、既存店にはEコマースの売上を含んでおりません。
※3 2026年3月1日付の㈱ワールドスタイルレーベルズ連結子会社化に伴い、同月度より売上前年比および店舗数の集計に同社数値を含んでおります。なお、店舗数内訳の「M&A」は同社の新規連結によるものです。
※4 2026年3月～6月の国内小売売上前年比とEコマース売上前年比が、次の通り、いずれも修正されたので下線部をご確認ください。
3月：小売売上107.8→108.0、Eコマース売上99.6→100.2、4月：小売売上110.3→110.4、Eコマース売上100.6→101.2、5月：小売売上114.7→114.9、Eコマース売上92.6→93.2、6月：小売売上99.0→99.1、Eコマース売上94.0→94.7

(当月の概況)

休日数(前年差)

当月

±0

前年同月

±0

・当月は、国内小売売上が前年同月比106.0%となり、内訳は店舗売上が同109.2%、Eコマース売上が同95.0%となりました。既存店売上は前年同月比95.7%であり、休日数の前年差はございません。
7月28日に発生した熊本地震の影響で一部時短営業を含む休業を余儀なくされた店舗が30店ほど発生しましたが、安全確認・配慮しながら復旧・再開に努めています。なお、これら被災した店舗は既存店売上の集計から除外しておりません。
・当月は、店舗販路・EC販路の両方において、前半は例年より低い気温のもとでセール需要を十分取り込めなかった反面、梅雨明け後の後半戦は盛夏商材の投入も追い風にしてプロパー販売の伸張が牽引しました。
こうした尻上りの販売復調の背景には、天候影響に加え、プロパー重視の販売戦略もあります。機能性衣料や季節雑貨に代表される盛夏商材が購買ニーズを刺激し、プロパー販売は7月を通して既存店売上とEC売上に共に前年超過しました。
・アイテム別では、接触冷感や吸水速乾などの機能素材やセットアップ可能なブラウスやパンツが好調に推移しました。生活雑貨では、梅雨明け後の酷暑でハンディーファンが高稼働したほか、立体シールが人気で売上が牽引しました。
ブランド別では、ユーズドセレクト「RAGTAG」や革小物「ヒロフ」の好調継続に加え、ライフスタイル「212キッチン」「ワンズテラス」なども伸長しました。このほか、ナルミヤのジュニア・キッズブランド群や既存店対象外のライトオンも好調でした。

(参考:前期実績)

2026年2月期 (2025/3/1～2026/2/28)		上期						下期						通期		
		3月 Mar.	4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	1H	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	2H	Full Term
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上		98.7	95.0	100.0	97.8	101.2	102.0	99.0	92.8	102.2	102.2	107.0	102.8	110.9	103.1	101.1
店舗売上		98.8	95.3	100.9	97.5	101.3	101.8	99.1	93.0	103.2	104.4	108.5	109.5	111.7	105.3	102.3
既存店売上		98.1	94.0	100.1	96.5	100.5	100.2	98.2	91.4	100.5	102.1	93.0	96.3	100.7	97.2	97.8
Eコマース売上		98.7	93.5	96.5	98.8	101.0	102.6	98.4	92.2	98.6	94.1	102.0	84.1	108.5	95.9	97.0
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数		2,270	2,298	2,299	2,301	2,298	2,284	—	2,295	2,319	2,314	2,536	2,483	2,439	—	—
出店		21	31	8	3	4	4	71	18	32	5	2	0	14	71	142
退店		13	3	7	1	7	18	49	7	8	10	6	53	58	142	191
M&A		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	226	0	0	226	226
既存店対象店舗数		1,999	2,024	2,025	2,023	2,015	1,992	—	2,005	2,037	2,052	2,098	2,059	2,004	—	—